

般質問

議員は「住民に代わって」村の行政全般に対して、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信や疑問をただすことができます。

表紙は語る

式根島の亀の甲にある村営の養殖場。十基あるイケスで真鯛、シマアジを飼育している。一基あたり二千尾を放流し、両種で計五千尾となっている。餌やりは、二人の専従員で午前中3時間、午後2時間ほどかけて完了となるが、水温が低いと魚の動きが鈍く、長引くという。

この日は曇り空で水温が冷たかったようで元気に食らいつく様子はなかつた。
現在真鯛一尾当たり千円（1kg）で販売しているが、魚価の低迷で厳しい競争にさらされている。期待を担つた施設であり、市場をにらんだ新分野の開拓が急がれる。

山本均議員



てきました。

その上で「デイ・サービス

ス、ショートステイの機能

を持つた施設を造り運営し

ていくことの可否、その理

由、問題点など具体的に答

えていただきたい。

護サービス拠点施設を考え
てありいわゆるお泊り施設
は可能性が低い。

には百五十名を超えて夜遅く
まで診察することがある。

受診者それぞれの症状が違
うために医師が費やす時間
も一人一人違う。外来診療

眼科の巡回診療の利便性
の向上の見込みはあるのか

眼科の巡回診療につ いて待ち時間が長い

島の高齢化率はとい
うと41%であり、新島村全
体の35%という現実から考
えると突出して高く、この
ため村では様々な対策を講
じている。

ことに住民の間に不満があ
り、これまでの経緯、現状
における問題点、今後の見
込みなどわかりやすく教示
願いたい。

問

式根島に高齢者の介護
施設の実現可能性は

答 12月1日現在の式根

式根島の高齢者の現
状をどのように把握

しているか。これに対する
村どのような対策を講じ

していきます。これに対する
村ではあくまでデイ・

サービス等を含めた居宅介

答

眼科専門診療は毎月
実施していく多い月





師1名のスタッフ体制で単年ごとに契約していたが、メインの医師から契約の更新が困難になつたとの連絡を受け、現在、医師は1名になつてゐる。

眼科医師は希少なので離島へ出張していただける医師の確保は大変厳しい状況にある。現在のスタッフ体制を維持しながら今後は東京都や関係医療機関に派遣協力をあ願いして医師及びスタッフの確保を図つていただきたい。

答

初日の来場者はフラダンスを披露した

年に引き続きくさやの試食会があった。今回ほどくらいいの来客があつたのか、内訳を含めて開示願いたい。

本年度以降も実施するのか、これまでの成果を踏まえ改善すべき点、問題点など回答願いたい。

村長の政治姿勢について



問

今後の基本的な行財政策について。

同様に前の方が終わるまで待つていただかなければならぬ。昨年までは眼科医2名、検査技師1名、検眼技

お台場のくさやの試食会はどうなものだったか
今後の課題は

食会による新島村のPRは大事な観光戦略企画と考えている。

式根島支所の建て替えは。

支所建て替えと合わせて福祉拠点施設の整備を考えています。

松枯れなど起きてい

問

10月27日、28日の土曜、日曜にお台場で

昨年に引き続きくさやの試食会があった。今回ほどくらいいの来客があつたのか、内訳を含めて開示願いたい。

空き家再生事業について

所管する部門を明確にして対策を実行し

事業の成果は十分に出ていたとき、継続事業として、経過を見守つてまいります。

答

松枯れなど起きてい

ない状況です。

松枯れなど起きてい

る、松くい虫駆除の成果は、又、今後の事業予定は。

事業の成果は十分に出ていたとき、継続事業として、経過を見守つてまいります。

答

松枯れなど起きてい

ない状況です。

答

松枯れなど起きてい

ない状況です。

事業の成果は十分に出ていたとき、継続事業として、経過を見守つてまいります。

検証できないが、くわや試ります。

松くい虫の被害状況と対策について



答

実態調査を行い、空き家再生利用の取組

は重要と考えてあります。

模事業が予定されており就業の場を作り、活力ある村づくりに努めてまい

ます。

今後の課題は開催時期の再検討が上げられる。PR活動による効果がなかなか

検証できないが、くわや試

ります。

松くい虫の被害状況と対策について